

平成 23 年度 自己評価結果を踏まえた学校関係者評価報告書

柴田町立槻木中学校

1 評価期間 平成 23 年 12 月～平成 24 年 2 月

2 学校関係者評価委員

卯花 正弘 (委員長), 加藤 盛 (副委員長)
 松田ゆう子, 平間 幸弘, 高橋 健, 加藤 幸恵, 高橋 謙一
 佐藤 博, 佐藤 正義, 佐藤 伸弥

3 評価規準

○妥当である。 (適切な取組で、次年度へ向けての取組も妥当である)
 ○妥当でない。 (取組が不十分で、次年度へ向けての改善策も妥当でない。)
 ○判断することができない。

※自己評価の数値の算出方法…加重平均値

教職員の自己評価で、A：大変良い・・・10点、B：良い・・・5点、C：課題がある・・・-5点、D：かなり課題がある・・・-10点とし、各項目の合計点数を教職員数で割った値。

4 評価項目

1. 地域に支えられ「地域と創る学校」づくりの推進

| | | 自己評価 | 関係者評価 |
|-----------------|---|--|-------|
| (1) | 学校運営に対する地域住民・保護者等の参画と意見・要望の反映を図り、信頼される学校づくりに努めている。 | 5. 4 | 妥当である |
| (2) | 学校の教育内容や実践を、保護者や地域に積極的に公開し、開かれた学校づくりに努めている。 | 5. 7 | 妥当である |
| (3) | 保護者の支援や地域の教育力を生かし、学校の教育活動の一層の充実を図っている。 | 3. 9 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |
| (1) | 『槻木中学校重点努力事項』について、前年度の保護者や生徒等の評価を生かして教育活動の充実に向けた。次年度も、よりよい教育活動を目指し地域や保護者に信頼される学校づくりに努めたい。 | 学校だより等をよく発行しているので、保護者や地域の人々とのつながりに努力していると思う。 保護者や地域の協力を活かすことにはがんばってほしい。 | |
| (2) | 学校だより等で学校の様子を知らせた。また、授業参観や文化祭等で保護者や地域住民が参加できるよう工夫してきた。今後もより多くの方々がいろいろなかたちで学校に関われるよう努めたい。 | | |
| (3) | 教員が積極的に地域の人材を活用して体験学習を行った。次年度は、町の協働教育事業を活用し、さらに学校の教育活動を充実させていきたい。 | | |

2. 「学力向上」と新学習指導要領の趣旨の徹底

| | | 自己評価 | 関係者評価 |
|-----------------|---|--------------|-------|
| (4) | 「学力向上」を目指して、指導方法の工夫・改善を図るとともに、個性を生かした楽しく分かる授業の実践に努めている。 | 3. 7 | 妥当である |
| (5) | 学習意欲の向上と生活習慣・学習習慣を改善し、主体的な学習を促して基礎学力の向上に努めている。 | 2. 6 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |

| | |
|--|--------------------------------------|
| <p>(4) 生き生きと学ぶ生徒の育成に職員一丸で取り組んできた。今後も、生徒の基礎学力向上を目指し、指導方法の工夫と改善に取り組んでいきたい。</p> <p>(5) 「家庭学習」の定着を図るために、学年ごとに生徒の実態をふまえて、WEEK課題学習の推進に努めてきた。次年度は、これを保護者の協力を得ながらさらに充実させ、基礎学力の向上につなげていきたい。</p> | <p>先生方は、学力向上のための取り組みをよくやっていると思う。</p> |
|--|--------------------------------------|

| 3. 豊かな人間性を育む道德教育の充実 | | 自己評価 | 関係者評価 |
|---------------------|--|---|-------|
| (6) | 「道德の時間」の実実施時数の確保と指導方法の工夫改善を行い、道德的実践力を高めるとともに、教育活動全体を通じた道德的実践意欲の向上に努めている。 | 2. 2 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |
| (6) | 道德の時間の指導について、学年単位で情報交換し合っって充実に努めてきた。他の教育活動とも関連させながら、今後も指導方法の工夫・改善に取り組む、道德的実践につなげていきたい。 | 道德の時間に指導している内容について、地域や家庭でも取り組むべきものがあると思う。 | |

| 4. 生命の尊重と社会性の育成を図る生徒指導の充実 | | 自己評価 | 関係者評価 |
|---------------------------|---|--|-------|
| (7) | 「いのちと心を大切にすること」及び「良好な人間関係をつくること」が重要であるという共通認識のもと、いじめや不登校のない学校づくりに努めている。 | 5. 0 | 妥当である |
| (8) | 児童生徒の発達段階にふさわしい生徒指導を推進し、家庭と連携して基本的な生活習慣の育成に努めている。 | 5. 4 | 妥当である |
| (9) | 児童生徒に自己の特性を、理解させるとともに能力・適性や興味・関心等に基づいて将来の生き方を考えさせる志教育・キャリア教育の充実に努めている。 | 2. 6 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |
| (7) | 別室登校や不登校傾向の生徒について情報交換を密にするとともに、連携をとりながら指導にあたってきた。生徒が抱える諸問題に対応しつつ、不登校、別室登校生徒がなくなるよう努力してきた。 | 豊かな生活になると生活に困らなくなるので、生き方を考えさせることが難しくなると思う。 | |
| (8) | 授業における学習規律の指導に努めながら、基本的な生活習慣の育成を図った。さらに家庭と連携して取り組んでいきたい。 | | |
| (9) | 学活や総合的な学習の時間では、将来を見据えさせながら職場体験や上級学校調べなどの進路指導を進めてきた。自己の能力や適性に気づかせながら、様々な体験活動に取り組ませたい。 | | |

| 5. 安全・安心な教育環境の整備・促進 | | 自己評価 | 関係者評価 |
|---------------------|---|------|-------|
| (10) | 児童生徒の安全に対する意識を高めるための指導や「防犯教室」を実施して児童生徒の安全確保に努めている。 | 4. 1 | 妥当である |
| (11) | 地震災害等を想定した「避難訓練」「引き渡し訓練」「防災教室」を実施している。 | 2. 8 | 妥当である |
| (12) | 「子ども見守隊」「安全パトロール隊」など地域の支援を受けて、通学路の安全確保や地域の巡回などを行い、事故や事件の被害を未然に防止している。 | 7. 0 | 妥当である |
| (13) | 生涯体育・スポーツの視点に立ち、健康でたくましい児童生徒の育成に努めている。 | 4. 3 | 妥当である |

| 自己評価結果から次年度へ向けて | 学校関係者による主な意見 |
|---|--|
| <p>(10) 1年生で「交通安全教室」、2年生で「携帯安全教室」、「救命救急法」、3年生で「薬物乱用防止教室」を実施し安全に対する意識を高めてきた。次年度も、生徒だけではなく保護者にも啓発を図りながら実施したい。</p> <p>(11) 避難訓練は、計画的に実施した。大震災の教訓をもとに防災計画の見直しに努めた。次年度は、これをもとにより実践的な訓練を実施したい。</p> <p>(12) 不審者情報のメール発信や放課後の地域巡回などにより、生徒の安全確保に努めてきた。今後も継続していきたい。</p> <p>(13) 部活動の指導工夫に努め、生徒の心と体の育成と社会性の育成を図った。勝利至上主義に陥ることなく、たくましく生きる力を高めていきたい。</p> | <p>防災計画を今年度作り直していることから、次年度のその実践を期待したい。</p> |

6. 特別支援教育の充実

| | 自己評価 | 関係者評価 |
|---|--|-------|
| <p>(14) 「特別支援コーディネーター」を中心に、児童生徒一人一人のニーズに応じた指導を行っている。</p> | 5. 2 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | 学校関係者による主な意見 | |
| <p>(14) 特別支援教育について共通理解を図り、その充実に努めた。今後も、コーディネーターとともに、全教員が生徒のニーズに応じた指導に努めていきたい。</p> | <p>今後も、全教員が生徒のニーズに応じた指導に努めてほしいと望む。</p> | |

7. 国際理解教育の促進

| | 自己評価 | 関係者評価 |
|---|--|-------|
| <p>(15) 自国文化に対する理解を深めるとともに、他国文化に学ぶ国際理解と国際化に対応した教育の推進に努めている。</p> | 1. 5 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | 学校関係者による主な意見 | |
| <p>(15) 英語の授業において、ALTの有効活用を図り国際理解教育の推進に努めてきた。他教科においても、外国のことについて積極的に関心をもたせる工夫に努め、国際理解につなげたい。</p> | <p>子どもたちは、昔と違ってテレビ等のメディアで外国にふれるチャンスはいくらでもある。それを活かして、指導してほしい。</p> | |

8. 情報教育の推進及び学校図書館の充実

| | 自己評価 | 関係者評価 |
|---|----------------------------|-------|
| <p>(16) 高度情報化社会に適切に対応していくことができるよう、各教科に応じた情報活用能力の育成を目指す情報教育の推進に努めている。</p> | 4. 6 | 妥当である |
| <p>(17) 学校図書館を整備し、児童生徒の読書活動の充実に努めている。</p> | 1. 3 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | 学校関係者による主な意見 | |
| <p>(16) 技術科や総合的な学習の時間において、生徒に積極的にコンピュータを活用させてきた。昨年度導入された電子黒板を、英語科が積極的に活用しており、他教科も活用を工夫していく。</p> <p>(17) 読書に親しませるために、10分間の朝読書を毎日行っている。多くの生徒は、読書への興味・関心が低い。図書委員会は、図書室の本を各学級に置き、朝読書の活性化を図った。</p> | <p>今後も、工夫して指導にあたってほしい。</p> | |

9. 教職員の資質及び指導力の充実・向上

| | | 自己評価 | 関係者評価 |
|-----------------|---|-------------------------|-------|
| (18) | 教職員の自己研修を促し、指導力向上を図るとともに、学校課題の解決を図る校内研究・校内研修を積極的に推進している。 | 6. 7 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |
| (18) | 昨年度の学力向上サポートプログラム事業の成果を生かした校内研修に、全職員が一丸となって取り組んできた。次年度も、今年度の成果を生かし、さらに校内研修を充実させていきたい。 | 研修をとおして、指導力の向上にがんばっている。 | |

10. その他

| | | 自己評価 | 関係者評価 |
|-----------------|---|--|-------|
| (19) | 子供たちと一緒に話をしたり、遊んだり、教育相談をするなどの機会を多くつくっている。 | 4. 6 | 妥当である |
| (20) | 子供たちは学校へ来るのを楽しみにしている。 | 5. 9 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |
| (19) | 校務が多忙化し、生徒とともに過ごす時間が充分にとれなかったと考えている教員が多い。限られた時間を有効に使っていく工夫をし生徒と接する時間を大切にしていきたい。 | 限られた時間の中で、先生方は子どもたちに接し、その指導にあたっていると思う。 | |
| (20) | 学校へ来ることを楽しみにしている生徒の割合は多い。より望ましい人間関係を築きながら、生徒にとって安心して過ごすことができる学校づくりに努めていきたい。 | | |

11. 教育目標について

| | | 自己評価 | 関係者評価 |
|-----------------|---|--------------------------|-------|
| (21) | 教育目標「心豊かで、たくましく、生き生きと学ぶ生徒の育成」が、学校の教育活動において具現化されている。 | 4. 3 | 妥当である |
| 自己評価結果から次年度へ向けて | | 学校関係者による主な意見 | |
| (21) | 教育目標を具現化するために、年間計画に従って教育活動を推進してきた。次年度も、よりよい教育活動が目指せるような教育計画を立てて実践していき、継続して教育目標の具現化に努めていきたい。 | 今後も、継続して教育目標の具現化に努めてほしい。 | |

◆その他:学校関係者による主な意見